

将来都市像実現に向けた目標 6

安心して暮らせる安全なまち

施策分野 6-1 防災

施策分野 6-2 生活安全
(防犯、市民相談、交通安全、消防)

施策分野 6-3 基地安全対策

施策分野

6 - 1

防災

めざす姿

6 - 1 - 1

災害に対して自ら備えをしている

成果指標	現状値	目標値(2029)
災害に対して備えている市民の割合	28.2%	向上
地域防災訓練を実施している自治会の割合	53.0%	83.0%
防災講話の受講団体数	26 団体	44 団体
避難行動要支援者名簿をもとに、支援体制づくりの取り組みを行っている自治会の割合	43.2%	100%
住宅の耐震化率	96.1%	98.2% 以上

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
自主防災組織支援事業 【危機管理課】	・ 自主防災会員などを対象に、防災に関する基本的な知識を習得するための防災セミナーを実施します。 ・ 防災セミナーを修了した方のうち、防災協力員（地域の防災リーダー）に登録した方を対象に、災害時の活動に必要な防災資機材の取扱いなどの研修会を実施します。 ・ 防災活動の強化向上のため、自主防災会に防災資機材の購入に要する費用を補助します。 ・ 避難生活施設運営委員会の情報共有の場を設けます。	○	○	○
総合防災訓練運営事業 【危機管理課】	・ すべての人に防災を身近に感じてもらえるよう、来場者が気軽に参加できる体験型ブースを中心に展覧します。 ・ 市の防災に関する取り組みを、出展ブースでの紹介や演習等により来場者に披露します。	○	○	○
災害時避難行動要支援者 対策事業 【福祉総務課】	・ 避難行動要支援者の情報把握のために調査を実施し、避難行動要支援者名簿の作成・管理を行います。 ・ 地域における避難支援等の取り組みが進むよう支援を行います。	○	○	○

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
建築物の耐震化等促進事業 【建築指導課】	・耐震化の必要性について周知を図るとともに、促進策を講じます。 ・災害時の住民の安全を確保するため、建築物の不燃化やバリアフリー化を支援するとともに、建築物の倒壊による周辺への影響を軽減する取り組みを進めます。 ・安全性が確認できないブロック塀等の撤去費及び改善費の補助を行います。	○	○	○
地域防災訓練事業 【消防署管理課】	・自主防災組織の要望により訓練習熟度に合わせた初期消火訓練、負傷者救護訓練、心肺蘇生訓練、地震体験訓練等の地域防災訓練を指導します。	○	○	○

成果指標	現状値	目標値 (2029)
災害による被害を軽減するための取り組みが充実していると思う市民の割合	18.8%	向上
想定避難者数に応じた非常食料の備蓄率	100%	毎年度 100%
LINE お知らせで防災情報の受信設定をしている市民の数	25,237 人	31,900 人

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
災害対策本部運営等事業 【危機管理課】	・ 自然災害や緊急事案の規模に応じて、災害調整会議、警戒本部、対策本部を設置し、発生した事案等に対し迅速かつ適切な対策を行います。	○	○	○
防災備蓄品等維持管理事業 【危機管理課】	・ 備蓄品計画に基づき、避難生活施設等に災害用非常食、災害対策用資機材を備蓄します。	○	○	○

めざす姿

6 - 1 - 3

都市の防災機能が充実している

成果指標	現状値	目標値 (2029)
雨水整備率	69.8%	毎年度 70.0%

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
下水道運営事業 (下水道・河川施設課分) 【下水道・河川施設課】	・ 公共下水道の管渠工事、下水処理場の建設工事及び準用河川の事務等を行います。	○	○	○

施策分野

6 - 2

生活安全
(防犯、市民相談、交通安全、消防)

めざす姿

6 - 2 - 1 犯罪が起きにくい環境で暮らしている

成果指標	現状値	目標値(2029)
治安が良いと思う市民の割合	45.1%	向上
年間刑法犯認知（発生）件数	1,790 件	1,250 件
年間特殊詐欺（発生）件数	55 件	49 件

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
地域防犯活動支援事業 【市民生活あんぜん課】	・ 大和市防犯協会、大和・綾瀬地区防犯協会連合会に対し補助金等を交付するとともに活動の支援を行い、警察、学校、自治会、防犯団体等の連携を推進します。	○	○	○
地域防犯活動推進事業 【市民生活あんぜん課】	・ 防犯に関する各種キャンペーンを大和警察署、関係団体と協力、連携し実施します。 ・ 市民等を対象とした防犯教室を実施します。 ・ 防犯活動団体等への表彰を実施します。 ・ 協働事業による防犯活動を実施します。 ・ 特殊詐欺対策のための電話機等購入費を補助します。	○	○	○
大和駅周辺防犯特別対策事業 【市民生活あんぜん課】	・ 「大和市客引き行為、つきまとい行為等の防止に関する条例」に基づき、大和警察署と協力し指導、警告等を実施します。	○	○	○

成果指標	現状値	目標値 (2029)
安心して消費生活を送っている市民の割合	57.4%	向上
消費生活相談件数のうち、解決済みの割合	98.1%	毎年度 100%
消費生活センターの役割や業務内容について知っている市民の割合	56.0%	74.0%

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
消費生活相談事業 【市民相談課】	・消費生活センターで、専門の相談員が相談に応じ、助言やあっせんを行います。	○	○	○
消費者啓発事業 【市民相談課】	・消費生活啓発リーフレット等の配布及び啓発用ポスターの掲示を行うほか、消費生活出前講座を開催します。 ・みんなの消費生活展を開催します。	○	○	○

成果指標	現状値	目標値 (2029)
交通事故の不安がなく暮らしている市民の割合	39.9%	向上
交通人身事故発生件数	661 件	561 件
交通安全教室等参加者数（イベントを除く）	15,572 人	16,351 人
自転車の適正通行率	67.5%	72.5%

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
交通安全啓発事業 【市民生活あんぜん課】	- 交通安全教室等を実施します。 - 自転車運転免許証及び認定証を交付し、保険加入の推進やＴＳマーク助成、ヘルメット助成を行います。 - 新入学児童に黄色い帽子を配布します。 - 交通安全要望対策を行います。 - 交通安全関連団体の事務局として団体・指導者を育成し、市域全体の交通安全意識の高揚を図ります。	○	○	○
交通安全施設整備事業 【道路整備課】	交差点の改良、カーブミラー、道路照明灯、カラー舗装等の整備を行います。	○	○	○
福田相模原線歩道整備事業（上草柳地区） 【道路整備課】	用地買収、歩道の拡幅整備を行います。	○	○	○

成果指標	現状値	目標値 (2029)
大和市では、消防・救急・救助体制が整っていると思う市民の割合	49.7%	向上
火災発生率（人口1万人あたりの火災発生件数）	2.0件	毎年0件
救命講習受講者資格取得者数（累計）	49,359人	57,159人
救急車の医療機関到着までの所要時間	38.5分	38.5分

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
消防職員研修事業 【消防総務課】	・ 資格取得研修や消防学校、消防大学校等の教育機関に職員を派遣するとともに、消防本部においても職員の知識、技術の習得のため自主研修を実施します。	○	○	○
消防団員研修・技術向上支援事業 【警防課】	・ 知識・技術の習得を図るため、神奈川県消防学校における研修に消防団員を派遣します。 また、実務研修会などを開催します。 ・ 消防操法大会に向けた訓練を通じ、消火及び器具取扱い技術の向上を図ります。	○	○	○
消防活動用資機材整備事業 【警防課】	・ 消防活動に必要な資機材及び装備品を計画的に整備します。	○	○	○
消防車両整備事業 【警防課】	・ 複雑多様化する災害に対応するため、また車両の老朽化に伴う消防力の低下を防ぐため、消防車両等更新基本計画に基づき、各車両の更新・整備を行います。	○	○	○
応急手当普及啓発事業 【救急救命課】	・ 市民、事業所及び団体を対象に、各種救命講習会を開催し、適切な119番通報のための口頭指導訓練を実施します。 ・ 事業所などに設置されているAED（自動体外式除細動器）を、緊急時に提供していただけるよう「やまとAED救急ステーション」として認定します。 ・ 小・中学校において救命講習会を実施します。	○	○	○

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
火災予防広報事業 【予防課】	春・秋季全国火災予防運動、危険物安全週間等の防火運動への積極的な参加・実施を図るとともに、各種広報媒体を活用した広報活動を行うことにより、火災予防思想の普及啓発を行います。	○	○	○
火災予防査察事務 【予防課】	防火対象物の立入検査を行い、火災予防上の不備事項については是正指導を行います。	○	○	○
県央東部消防通信指令 共同運用事務 【指令課】	4市で連携する消防通信指令に係る事務局に対し、負担金を支払います。	○	○	○
救急活動事業 【消防署管理課】	- 救急隊を6隊、日勤救急隊を1隊配置し、傷病者に応急処置又は救命処置を行い、迅速に医療機関へ搬送します。 - 重度傷病者の収容時及び心肺機能停止状態の傷病者が発生した時などは、消防隊との連携により救急活動を行います。	○	○	○

施策分野

6 - 3

基地安全対策

めざす姿

6 - 3 - 1

厚木基地の騒音対策や
安全対策が進んでいる

成果指標	現状値	目標値(2029)
時間帯補正等価騒音レベル (Lden)	60.4	逡減

[主要な事務事業]

事務事業名 【担当課】	事業概要	実施年度		
		R7	R8	R9
基地政策渉外・要請等 活動事業 【基地政策課】	・市独自の渉外事務として、国や米軍等との連絡・調整や情報収集等を行うとともに、苦情の対応・処理、国や米軍等への要望・要請を行います。また、県及び関係市とも連携して要請等の活動を行います。 ・ホームページなどを通じて情報提供を行います。	○	○	○
騒音測定事業 【基地政策課】	・市内5地点に設置した測定器により、常時、航空機騒音測定を行い、データの収集分析を行います。	○	○	○